

階層別選択研修（共同）

研修名	主幹・副課長・課長補佐級	受講者の声		
	働き方改革のための 業務効率改善（主幹級）	他自治体の事例や具体例を用いた分かりやすい説明で、具体的に業務に活用するイメージを持ってました。組織として業務改善を進める仕組み、環境の変化や職員個人の考え方に対応していくための手法を学ぶことができました。		
講師	(株) 行政マネジメント研究所 <small>こかん とおる 後閑 徹</small>	期 間	1日間	
		会 場	自治人材開発センター	
		予 定 人 員	県40人・市町村40人	
ねらい	働き方改革の本旨を理解し、「長時間労働」の是正や業務効率化を図ることで、働きやすい職場環境の実現を目指します。そのために、働き方改革に関するマネジメント上の問題を特定し、解決策を考え、持続的に働き方改革を推進できる仕組みづくりを学びます。			
対象者	【県】令和4年4月1日現在、主幹級及び副課長級の職に昇任後1年以上経過している職員（受講を希望する課長級職員を含む） 【市町村】課長補佐級以上の職員			
実施日	① 8月31日（水）（県20人・市町村20人） ② 11月7日（月）（県20人・市町村20人）			
手法	通所研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション等
	はじめに 働き方改革の背景・意義 「働き方改革」と地方自治体 マネジメント上の問題解決による働き方改革 まとめ	6	20	<ul style="list-style-type: none"> 研修のねらいと全体像・要点の説明 事前課題の共有 働き方改革が求められる背景・目的 職場における働き方改革の意義 自治体の特性から導く、マネジメントの必要性 部下を前向きに行動させるために マネジメント上の問題とは マネジメント上の問題解決に向けて 仕組み（ツールとルール）～LEVEL5の解決～ 事例紹介 成長度合いの把握・職場での実践を目指す
	講義の振り返り等	0	05	質疑応答、アンケート記入等
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO.164～165） 全2回実施 事前課題があります。 ※参考：通信教育講座の業務改善分野に関連する講座があります。			